

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月9日

上場会社名 WDB株式会社
 コード番号 2475 URL <http://www.wdb.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中野敏光
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 大塚美樹
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月13日

上場取引所 東

TEL 079-287-0111

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	17,211	—	796	—	781	—	401	—
20年3月期第3四半期	16,033	20.4	844	58.2	816	63.4	426	80.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	8,000.87	—
20年3月期第3四半期	8,851.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第3四半期	7,487	2,838	2,838	37.9	37.9	56,605.54
20年3月期	6,442	2,537	2,537	39.4	39.4	50,607.92

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 2,838百万円 20年3月期 2,537百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	500.00	—	1,200.00	1,700.00
21年3月期	—	700.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	1,500.00	2,200.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,657	4.4	908	△28.6	887	△27.2	411	△27.8	8,196.59

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有
 新規 1社(社名 株式会社キロテクノロジー研究所) 除外 1社(社名)
 (注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無
 (注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)
 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 50,150株 20年3月期 50,150株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 1株 20年3月期 1株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第3四半期 50,150株 20年3月期第3四半期 48,150株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
 ・上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、米国の金融不安に端を発した株式市場の低迷や為替の大幅な変動により、企業収益が圧迫され、企業の設備投資は減少し、雇用・所得の先行きの不安から個人消費の低迷も顕在化してきております。雇用情勢につきましては、有効求人倍率が低下しており、一部企業においては雇用調整の動きもあり、厳しい局面にあります。

このような状況のもと、当社グループは「研究職の職業人生をフルサポートする会社」として、スタッフの就業期間や就業状況を定期的に評価し、それをスタッフにボーナスとして支給する「キッテルクラブ」の設置やスタッフ自身のキャリアプランに応じて働き方を変化させていくことができるライフスタイルプランの提供、長期所得補償制度とカウンセリング制度の導入など、研究職派遣スタッフをサポートする仕組み作りを行っております。また、「研究職の職業人生をフルサポートする会社」ということを謳っていく以上、ライフスタイルに合わせ派遣という働き方を選んだ人には「派遣就業」を、もっと安定的に且つ自分の能力を上げていきたい人には、「そのような働き方を提示できる場」を持つべきと考え、平成20年10月に有機化学薬品製造を行う株式会社キロテクノロジー研究所の全株式を取得し、100%子会社としました。

当社グループでは、人材の能力を開発するために、4箇所の研究所において、医薬、化学、食品業界で重要なウェイトを占める分析機器の操作及び解析技術の習得や有機合成等の研修カリキュラムを実施し、教育訓練を行っておりますが、「事業会社」を持つという試みは、当社グループで働く理学系研究者に夢を与え、優秀な人材を社内に引き留め、グループの企業価値を高めていくものと考えております。

以上のような活動の結果、当第3四半期の売上高は17,211百万円（前年同期比7.3%増）となりました。

収益面では、健康保険料率の引き上げ等に伴う売上原価の増加、新卒者の採用と営業拠点の拡大による販売費及び一般管理費の増加があったため、営業利益は796百万円（前年同期比5.7%減）、経常利益は781百万円（前年同期比4.3%減）、四半期純利益は401百万円（前年同期比5.9%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期の総資産は、土地の増加等により7,487百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,045百万円の増加となりました。負債は、長期借入金等の増加により4,648百万円となり、前連結会計年度末と比較して744百万円の増加となりました。

また、純資産は2,838百万円となり、前連結会計年度末と比較して300百万円の増加となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、当第3四半期連結会計期間の業績及び最近の経済状況等を勘案し、平成20年5月9日に発表いたしました業績予測を修正いたしました。詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

当第3四半期連結会計期間から、新たに平成20年10月31日に発行済株式の全てを取得した株式会社キロテクノロジー研究所を連結の範囲に含めております。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	994,848	934,253
受取手形及び売掛金	2,476,445	2,387,256
製品	9,721	—
原材料	3,204	—
仕掛品	5,864	—
その他	381,164	328,199
貸倒引当金	△1,395	△823
流動資産合計	3,869,853	3,648,885
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	964,054	925,197
土地	1,417,937	933,224
その他(純額)	157,883	117,184
有形固定資産合計	2,539,875	1,975,607
無形固定資産		
のれん	353,325	128,189
その他	30,035	32,917
無形固定資産合計	383,361	161,106
投資その他の資産	693,884	655,964
固定資産合計	3,617,121	2,792,678
繰延資産	275	440
資産合計	7,487,250	6,442,003
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,224,030	1,249,294
短期借入金	1,027,677	815,780
1年内償還予定の社債	65,000	45,000
未払法人税等	38,745	435,138
賞与引当金	165,411	201,336
その他	1,027,053	842,375
流動負債合計	3,547,918	3,588,925
固定負債		
社債	170,000	112,500
長期借入金	720,000	16,678
退職給付引当金	10,313	2,288
役員退職慰労引当金	200,250	183,623
固定負債合計	1,100,564	315,090
負債合計	4,648,482	3,904,016

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	479,807	479,807
資本剰余金	372,718	372,718
利益剰余金	1,985,498	1,679,540
株主資本合計	2,838,024	2,532,065
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	743	5,920
評価・換算差額等合計	743	5,920
純資産合計	2,838,768	2,537,986
負債純資産合計	7,487,250	6,442,003

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	17,211,327
売上原価	13,357,416
売上総利益	3,853,911
販売費及び一般管理費	3,057,421
営業利益	796,489
営業外収益	
受取利息	949
受取配当金	765
事業所税還付金	6,372
雑収入	4,665
営業外収益合計	12,753
営業外費用	
支払利息	19,468
雑損失	8,340
営業外費用合計	27,809
経常利益	781,434
特別損失	
固定資産除却損	3,113
特別損失合計	3,113
税金等調整前四半期純利益	778,320
法人税、住民税及び事業税	310,297
法人税等調整額	66,779
法人税等合計	377,077
四半期純利益	401,243

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	778,320
減価償却費	90,901
のれん償却額	64,991
長期前払費用償却額	9
繰延資産償却額	2,822
貸倒引当金の増減額(△は減少)	572
賞与引当金の増減額(△は減少)	△43,088
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	16,626
退職給付引当金の増減額(△は減少)	8,025
受取利息及び受取配当金	△1,715
支払利息	19,468
有形固定資産除却損	3,035
売上債権の増減額(△は増加)	△60,828
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△93,138
仕入債務の増減額(△は減少)	△29,898
未払金の増減額(△は減少)	154,048
その他の流動負債の増減額(△は減少)	7,608
その他	4,916
小計	922,678
利息及び配当金の受取額	1,715
利息の支払額	△20,331
法人税等の支払額	△740,878
営業活動によるキャッシュ・フロー	163,183
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△471,067
無形固定資産の取得による支出	△12,218
敷金の差入による支出	△33,104
敷金の回収による収入	3,067
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△335,996
その他	△7,481
投資活動によるキャッシュ・フロー	△856,801
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	181,000
長期借入れによる収入	900,000
長期借入金の返済による支出	△288,677
社債の発行による収入	97,342
社債の償還による支出	△41,500
配当金の支払額	△94,195
財務活動によるキャッシュ・フロー	753,970

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	60,351
現金及び現金同等物の期首残高	813,261
現金及び現金同等物の四半期末残高	873,613

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結会計期間(自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)において、全セグメントの売上高の合計、営業利益の合計額に占める人材サービス関連事業の割合が、いずれも90%を超えるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)において、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)において、海外売上高がないため該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等
(要約) 四半期連結損益計算書

(単位:千円)

区 分	前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年 4月 1日 至 平成19年12月31日)
	金 額
I 売上高	16,033,103
II 売上原価	12,480,888
売上総利益	3,552,214
III 販売費及び一般管理費	2,707,404
営業利益	844,810
IV 営業外収益	17,079
V 営業外費用	45,707
経常利益	816,183
VI 特別利益	33
VII 特別損失	2,866
税金等調整前四半期純利益	813,349
税金費用	387,145
四半期純利益	426,204